

NewDays 「スゴおに」新シリーズ発売 ～ 発売1周年、1年間で28種類137万個販売～

JR東日本クロスステーションリテールカンパニーが運営している「NewDays」で販売中の“おにスゴおにぎり”略して「スゴおに」シリーズが、今年の6月で販売1周年を迎えた。これを記念し、「スゴおに」の新作を関東圏の約500店舗にて、6月21日（火）に4種発売した。

「スゴおに」は美味しさに加え、“楽しさと驚き”を提供するため、見た目とボリュームにこだわったおにぎりとして、昨年6月1日に発売された。

開発背景としては、コロナ禍で駅利用客が減少する中での話題作りやCVS他社との差別化商品の提供として開発がスタート。また、本格開発に先立ち、2020年12月にテスト販売した「ポーク玉子バーガーおにぎり」（350円・税込）が大変好評であったことから、本格開発に踏み切った。

「スゴおに」はほぼ手作り商品で、商品によっては製造ラインで10人をかけて1商品が完成するほど。しかし、その甲斐があって、ボリューム感とユニークさ、手間をかけている感が利用客に伝わり、

2021年には28種類を発売し、約137万個を販売した。なお、一番売れた商品は「のり弁にぎりました」で、その後、“にぎりました”シリーズの「お子様ランチにぎりました」も好評だったという。ちなみに、一番売れなかった商品は「鬼に金棒カツ」で、食べづらさが課題であったという。

これまでの28種類を開発するにあたり、開発担当者は「おにぎりを作るという概念を捨て、世の中のあらゆることをヒントとして開発した」とした。

今回、新発売された「スゴおに」は、これまでの男性ターゲットではなく女性客をターゲットとし、贅沢な具材を使用した「至福の♡スゴおに」シリーズ。女性の口の大きさに合わせ、少し小さめにし、価格も税込240円と買いやすくした。

今回発売した「至福の♡スゴおに」シリーズ新商品は「至福のスゴおに生ハム&チーズ」「至福のスゴおにサバ明太」「至福のスゴおに穴子わさび」「至福のスゴおに明太海苔チーズマヨ」の4品で、7月5日（火）、7月12日（火）にも新商品を発売予定。



ちょっと贅沢したいときにピッタリ。生ハムになめらかなクリームチーズとビネガーソースを合わせた、濃厚な洋風寿司。
240円（税込）



サバが一切れしっかり乗った満足度100%おにぎり。ふっくら焼いたジューシーなサバに、ピリッと辛い明太子を合わせた。
240円（税込）



とろけるような旨味の煮穴子を2枚使用し、だしご飯に乗せた。わさびのさわやかな風味を感じる大人の味わい。
240円（税込）



ゴロゴロとチーズが入ったバター風味ご飯に、明太子とチーズマヨソースをたっぷりのせた。明太チーズドリアのような濃厚な味わい。
240円（税込）